

# 子どもUD授業

【豊田市立飯野小学校】

## 2022年度 成果報告

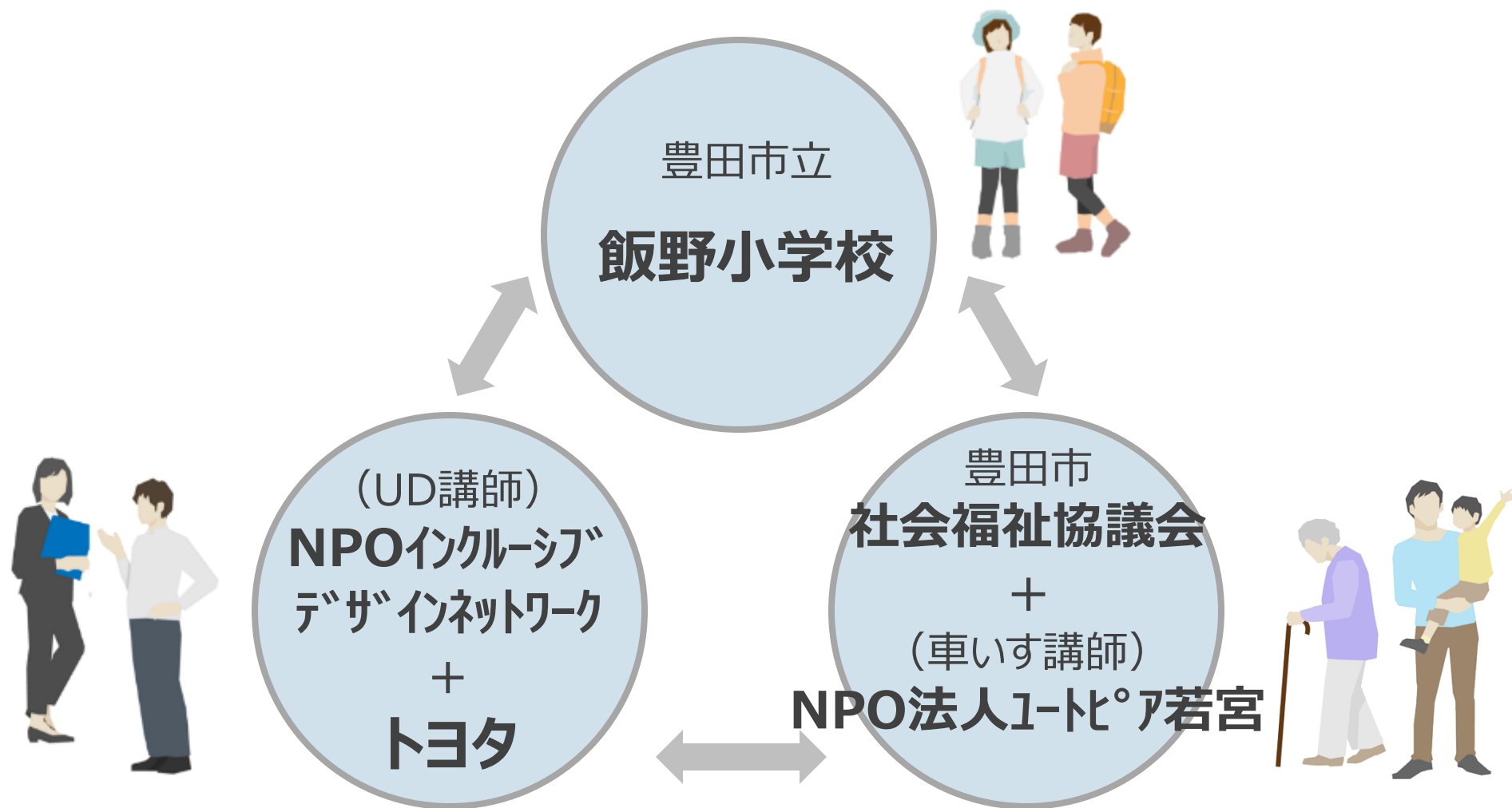
2023年度 活動計画



2023年6月14日

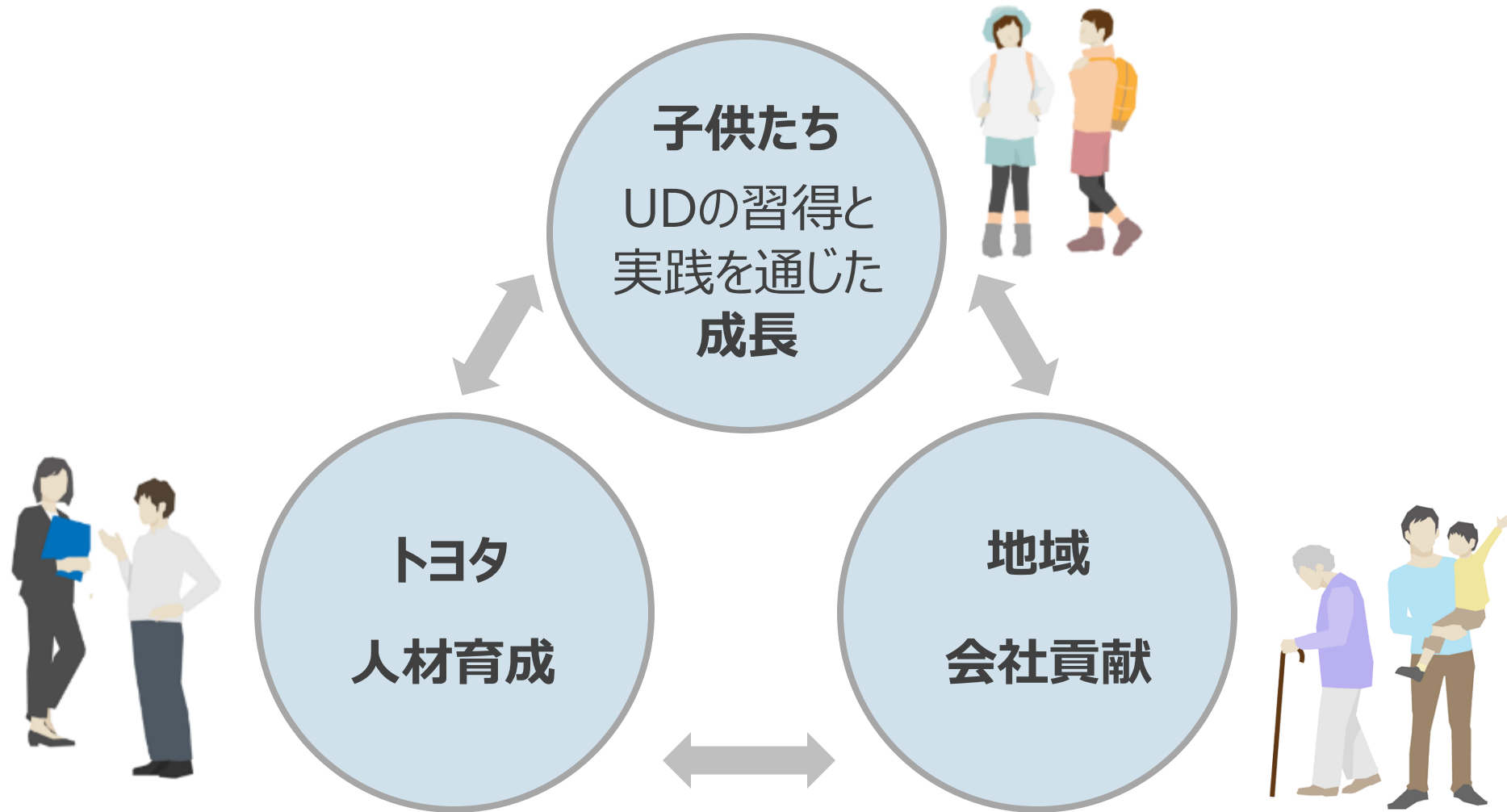
NPOインクルーシブデザインネットワーク 和田 木暮 草間 稲垣

# 活動体制



初めに体制ですが、NPOインクルーシブデザインネットワークとトヨタ自動車 技術部の人間工学とデザイン、豊田市社会福祉協議会、NPO法人ユートピア若宮と協業し、豊田市立飯野小学校で、2021年より「車いす体験学習」のカリキュラムの1つとして開催。

# 目的



活動の目的は、子供たちのUDの習得と実践を通じた成長、トヨタの人材育成と地域への社会貢献の3つです

# スケジュール

内容	2022年								
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
<p><b>豊田市立 飯野小学校 こどもUD教育</b></p> <p>障がいを理解するための実践教室「車いすプログラム」の1つとして、子供たちと一緒に車いす体験学習を行い、UD教育のアドバイザー講師(incl-d)、副講師(トヨタ)にて参画。</p>	準備		実施						
			▼▼ 1&2回目：車いす体験・講話		▼▼ 3&4回目：こどもUD教育		▼▼▼ 5~7回目：風船バレー (実践編)		

スケジュールは、7月~10月の間で計7回です。

# こどもUD教育は3つの授業で構成（全7回）

1回目

2回目

3回目

4回目

5回目

6回目

7回目



車いす体験・講話



子供UD教育



風船バレー（実践編）

プログラムは3つの授業で構成されています。  
incl-d と弊社（トヨタ自動車）は、赤枠の1～4回目に主に参加

# ①② 車いす体験・講話

1回目

2回目

3回目

4回目

5回目

6回目

7回目



1、2回目の車いす体験学・講話では、障害についてと、車いすの操作方法を学び、2人1組になって、車いすで学校内をまわりました。

家庭科室



昇降口



エレベーター



図書室



各場所で車いすユーザー、介助者として体験

ちょっとした段差や傾斜が大きな障害であることを身をもって学び、子供たちの試行錯誤を通して私たちも多くを学びました。

### ③ こどもUD教育

1回目

2回目

3回目

4回目

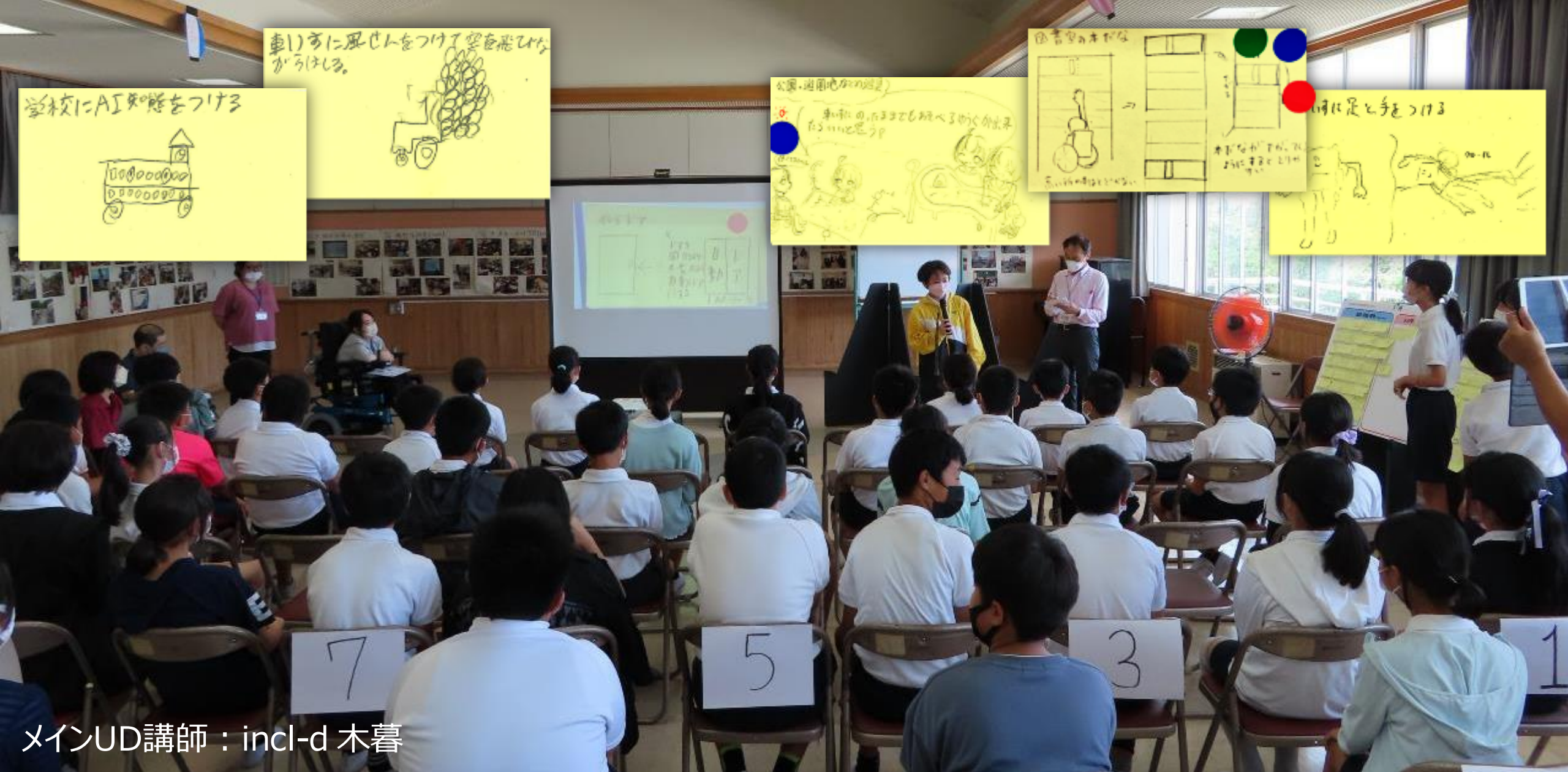
5回目

6回目

7回目



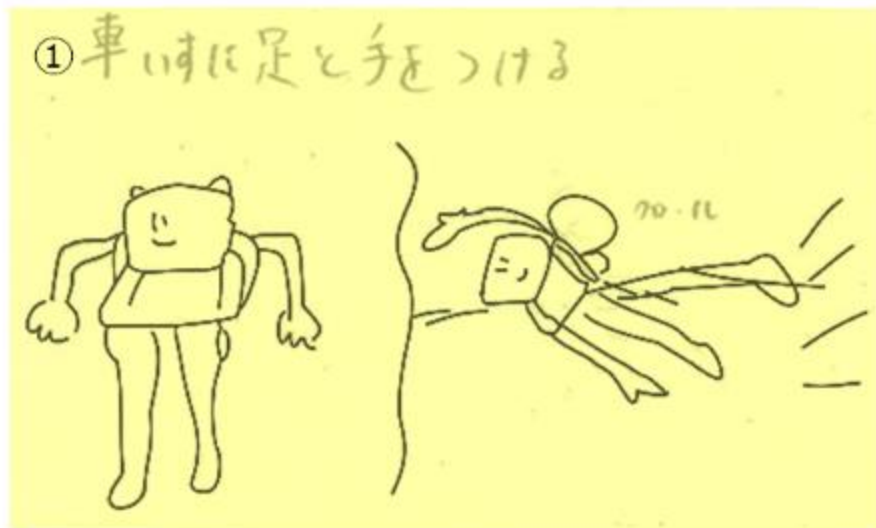
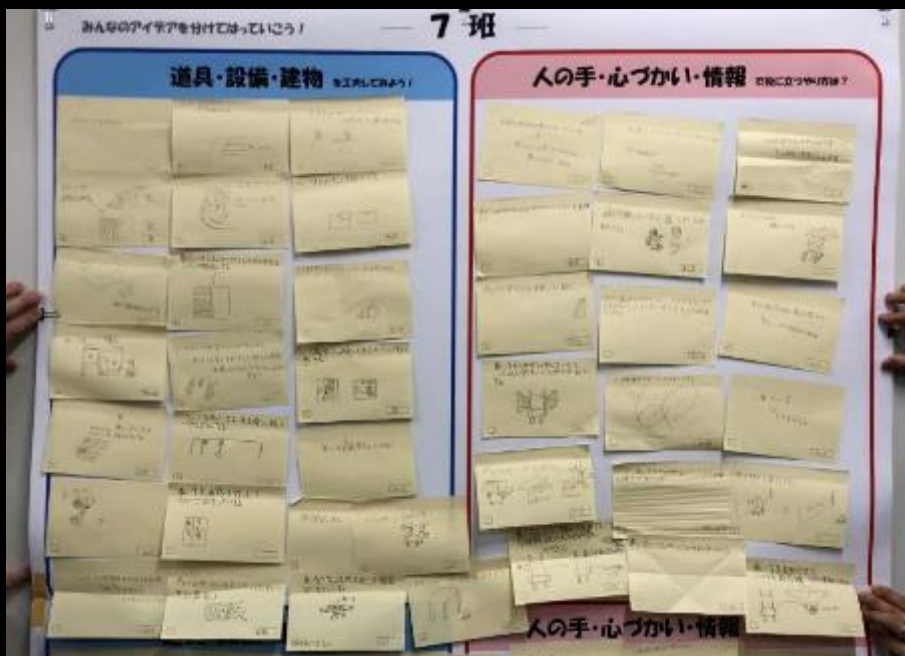
3、4回目は、「車いすの人も共に学べる楽しい学校とは？」をテーマに子供たちが気づいたバリアの解決アイデアを考えてもらいました。



メインUD講師：incl-d 木暮

授業の最後に各グループから1案ずつ、アイデアを発表。  
面白いアイデアが沢山あり、目からウロコのようなアイデアもありました。

# 3回目UD教育を終えて



飯野小学校 UD実習「車いすの人もいっしょに学べる楽しい学校」先生からコメント

6年	1班	名前:	さん	先生名:	へムキ	'22年9月20日
さん、こんにちは。ユニバーサルデザインの授業で沢山アイデアを出してくれてありがとう。						
さんは「車いす体験」で体験していない場面でも、バリアに気づくことができているすごいと思います。社会や学校にはまだまだバリアがありますが、気づかなければ考えることもバリアを無くすこともできません。だから さんの様に、「気づくこと」、本当に大事です。これからもバリアに気づき、それをみんなと一緒に考えて、みんなでバリアを無くして、もっと楽しい学校や社会にしていきたいと思います。先生も頑張ります。						
では、 さんのアイデアについてコメントします。						
① スーパーな車いすですね！これなら車いすのお友達も、移動に不自由を感じにくいし、水泳も楽しめるかもしれません。こういった道具の進化、段差がないといった環境の改善、周囲の人との良好なコミュニケーションによってようやくバリアが無くなるのだと思います。						
② 車いすのお友達と一緒に砂遊びをするときに何がバリアになるか、に気づいたことがすごいです。そして、それを上手く解消するアイデアを考えてくれました。とても素晴らしいです。これからも「気づく力」を伸ばして行ってほしいです。						

授業後、子供たちのアイデアを整理し、子供たち1人1人にコメントを書きました。子供たちのアイデアはユニークなものが多く、私たちも良いフィードバックができるように心掛けました。

## ④ こどもUD教育

1回目

2回目

3回目

4回目

5回目

6回目

7回目

4回目の授業では、アイデアを整理したのち、私たちから子供たち1人ひとりにアイデアへの感想、よい点を共有しました。



UDクイズ : incl-d 和田

後半はUDに関するクイズを行い、不正解でも「なんでー？」と興味津々で、みんなゲーム感覚で楽しんでいました！

## ⑤⑥ 風船バレー実践編

1回目

2回目

3回目

4回目

5回目

6回目

7回目



5回目は、車いすの講師の方と風船でバレーをしてみました。が、ギクシャクしてイマイチ楽しめなかった様子。  
6回目はその「改善点」を考えたり、車いす講師のお二人の講話をお聞きしました。

## ⑦ 風船バレー実践編

1回目

2回目

3回目

4回目

5回目

6回目

7回目



7回目は、子供たちが考えたルールで再チャレンジ！みんな楽しそう～ 私たちも参加して白熱しました！

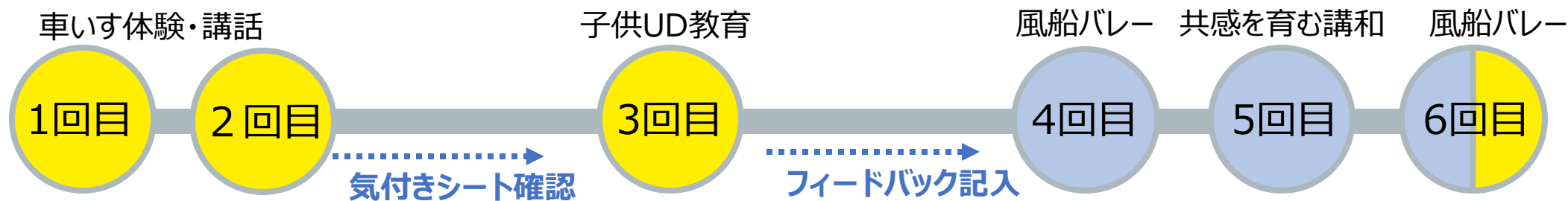
# 子供たちからの声



学習を通して、子供たちの声ですが、「車いすの人は普通の人。」  
「アイデアによってバリアフリーにすることが出来る。」「アイデアを膨らませるのが楽しかった」などの意見があり、  
子供たちのマインドの大きな変化に活動の手ごたえを感じました。

# ■ 2023年度 スケジュール

● incl-dとトヨタメンバー参加予定



子供たちの車いす体験をサポート



サブ講師やサポートとして参加



incl-d・トヨタ	1回目 6月7日（水）	2回目 6月9日（金）	3回目 6月21日（水）	6回目 7月19日（水）
6年1組（24名） 担任の先生：杉田先生 車いす講師：木本さん	★車いす体験	講話	★こどもUD	風船バレー & まとめ ★UD副講師、サポーターよりコメント フィードバック
6年2組（23名） 担任の先生：大浦先生 車いす講師：中野さん	講話	★車いす体験	★こどもUD	風船バレー & まとめ ★UD副講師、サポーターよりコメント フィードバック

本年度は、弊社（トヨタ自動車）技術部より広く募集を行い、31名のメンバーで活動。  
昨年以上により良い活動になるよう継続。